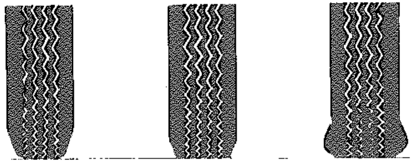
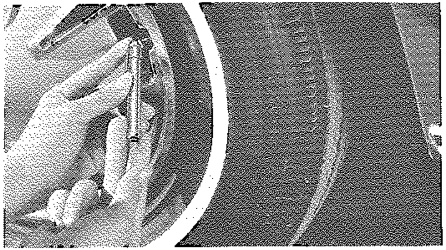
リヤ・ビュー・ミラー……運転する姿勢で後方がはっきり見えることを確認します。
燃料計……ガソリン残量を確認します。
充電計，油圧計……エンジンを始動してウォーニング・ランプが消灯することを確認します。

車外での点検

1 =タイヤの点検



タイヤの空気圧を見ます。外観より判断する目安は図のとおりです。タイヤの空気圧は常に適正に保ってください。
空気圧を計るときは、次のようにして行ないます。



タイヤの空気口のキャップをはずし、タイヤ・プレッシャー・ゲージを、空気が漏らないようにしっかりと空気口に押さえつけます。とび出してきた目盛棒は、勢いにより多目にとび出すことがありますので、指で軽く押さえゆっくりはなしてから目盛を読みます。測定後、空気の漏れがないことを確かめ、キャップをはめます。
標準空気圧

前　輪	1.5kg/cm²(1.8kg/cm²)
後　輪	1.5kg/cm²(1.8kg/cm²)

(　　)内は100km／h以上の連続高速走行時の空気圧です。
空気圧を調整するときは、スペア・タイヤも調べ少し高めに入れておきます。
タイヤが摩耗して残り溝が1.6mm以下になったら危険ですから取替える必要があります。

無断複製禁止

2 ―各ランプ類

ランプ類、スイッチ類の点検

ストップ・ランプ	ブレーキ・ペダルを踏んで、点灯することを確認します
ヘッド・ランプ	ライト・コントロール・スイッチを2段目まで引いたのち、ディマー・スイッチを作動して、点灯を確認します。
ヘッド・ランプ・ホーン	レバーを手前に引いて、ヘッド・ランプのハイ・ビーム〈4灯〉が点灯することを確認します。
ハザード・ウォーニング・ランプ	ハザード・ウォーニング・スイッチを引き、ターン・シグナル・ランプが前後左右とも同じ早さで点滅することを確認します。
パーキング・ランプ	ハザード・ウォーニング・スイッチを右へ1段、2段、左へ1段まわすことによって、それぞれのパーキング・ランプが点灯することを確認します。
テール・ランプ スモール・ランプ ライセンス・プレート・ランプ メーター・パイロット・ランプ	ライト・コントロール・スイッチを1段引き出して、それぞれのランプが点灯することを確認します。

次の点検はエンジン・スイッチをONにして行なってください。

ターン・シグナル・ランプ	ターン・シグナル・レバーを上および下に操作して、点滅することを確認します。このとき、計器盤のインジケーター・ランプも同時に点滅することを確認します。
バック・アップ・ランプ	シフト・レバーをR(リバース)の位置にして点灯することを確認します。
計器類	各インジケータ・ランプが点灯するか、ゲージが作動するか確認します。エンジンを始動して、各警告灯、ゲージが作動することを確認します。

ガーヒューズ、ランプ類などを点検し、直らない場合にはサービス工場へ連絡してください。(ヒューズ、ランプ類の点検についてはセルフサービスの項をごらんください。)

3 ―下まわり

車をとめておいた地面に、油とか水の漏れたあとがないか調べます。
もし異常があると思われるときはサービス工場で点検を受けてください。

4 ―ライセンス・プレートの点検

汚れ、損傷のないことを確認します。

無断複製禁止